

平成18年

平成18年度一般会計予算 40億6千万円

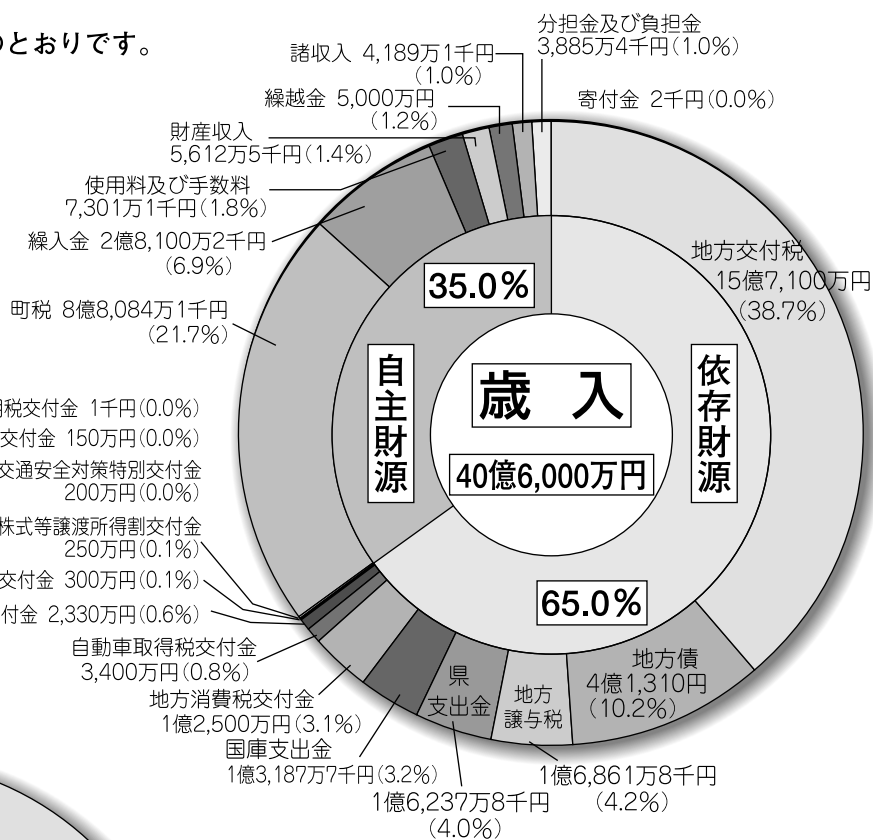
平成18年度当初予算の概要をお知らせします。

一般会計総額は40億6千万円で、前年度当初予算対比0.7%、3千万円の増額となりました。増額となった主な要因は、老人福祉等の扶助費、ごみ処理等に係る広域行政組合への負担金、こまち浄水場整備にかかる出資金などが増加したことによるものです。

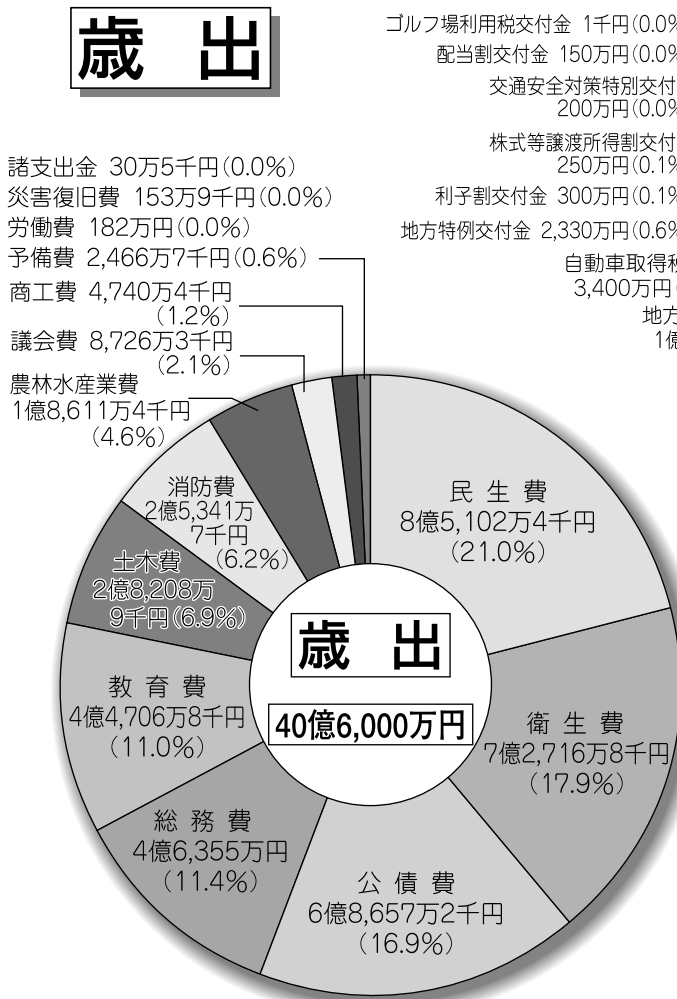
歳入の確保は、国の構造改革の影響などにより引き続き厳しい状況にあります。予算の編成にあたっては、限られた財源をより効率的、効果的に配分するため、事業の必要性、緊急性等について徹底して見直しを行いました。また、第3次小野町振興計画に基づくまちづくりを着実に進展させるため、重点施策には優先的に予算を配分するとともに、平成16年4月に策定した「笑顔とがんばり行革大綱」の基本方針に沿って編成しました。

なお、特別会計の予算総額は別表のとおりです。

歳入



歳出



町税の内訳

